

しい論争に巻き込まれていることが判明した。この論争は申立者の著書「水俣病の科学」の毎日出版文化賞授賞の再考を求める文書の、一方の当事者から毎日新聞社への送付（資料7）に至っており、その文書中で「水俣病の科学」批判の重要な論拠として「水産学会誌記事」が挙げられている。このような争いの一方の論拠となっている状況を考えると、被申立者による「水産学会誌記事」の「藤木らの報告」の数値データ引用のあり方は、農学生命科学研究科と日本水産学会の声価を危うくする恐れがあり、軽率であったと言わざるを得ない。

以上

#### 添付資料

1. 申立書
2. 第1回予備調査委員会議事
3. 第2回予備調査委員会議事
4. 第3回予備調査委員会議事
5. 西村氏と鈴木教授とのこれまでの経緯
6. 被申立者鈴木教授からの提出資料（別紙1～17）
7. 申立者西村氏からの提出資料
8. 「水俣病の科学」〔増補版〕日本評論社発刊（抜粋）
9. 予備調査の開始について（通知）西村肇、鈴木讓宛
10. 東京大学科学研究行動規範委員会規則
11. 東京大学大学院農学生命科学研究科・農学部における東京大学科学研究行動規範委員会規則第8条に定める予備調査に関する規則